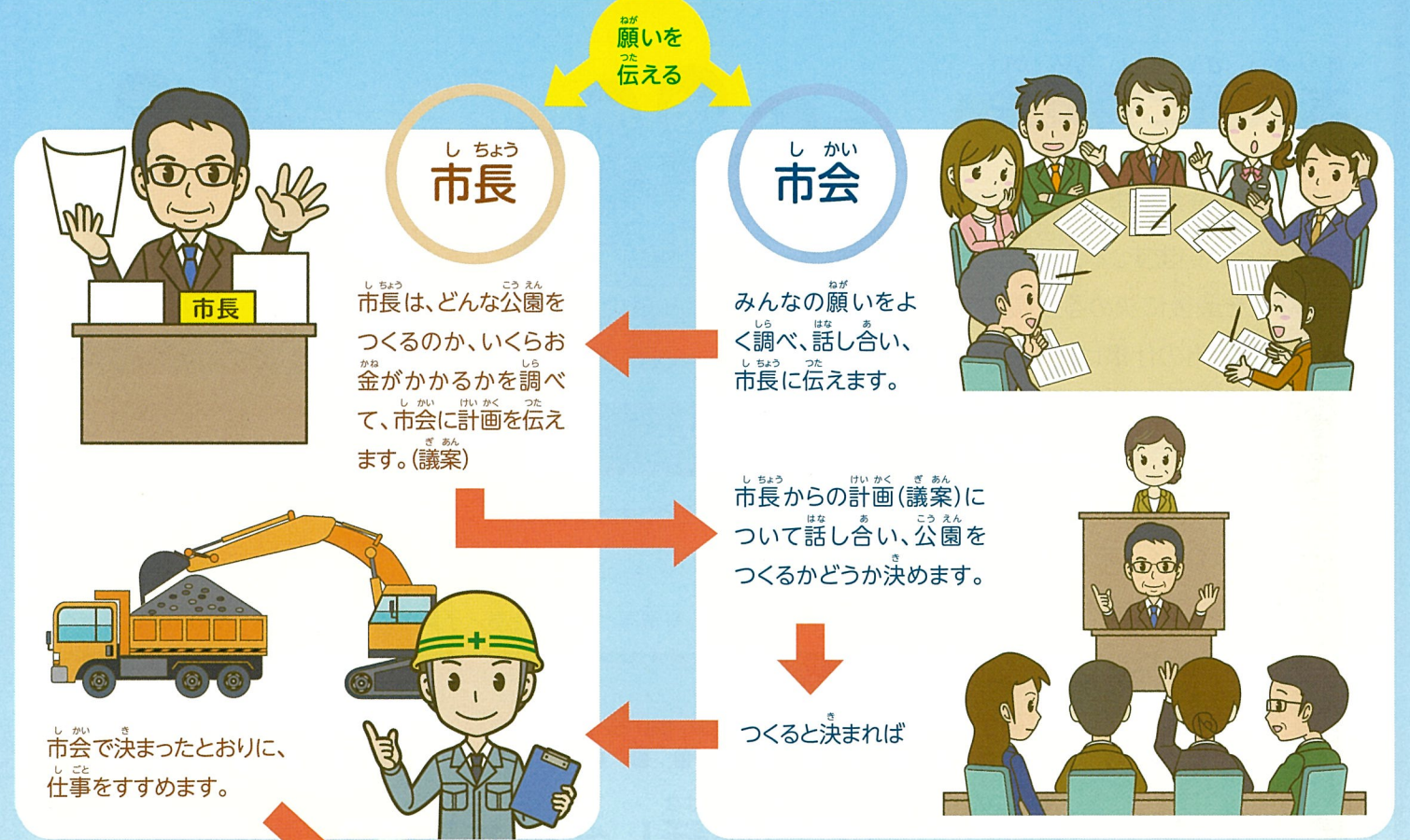
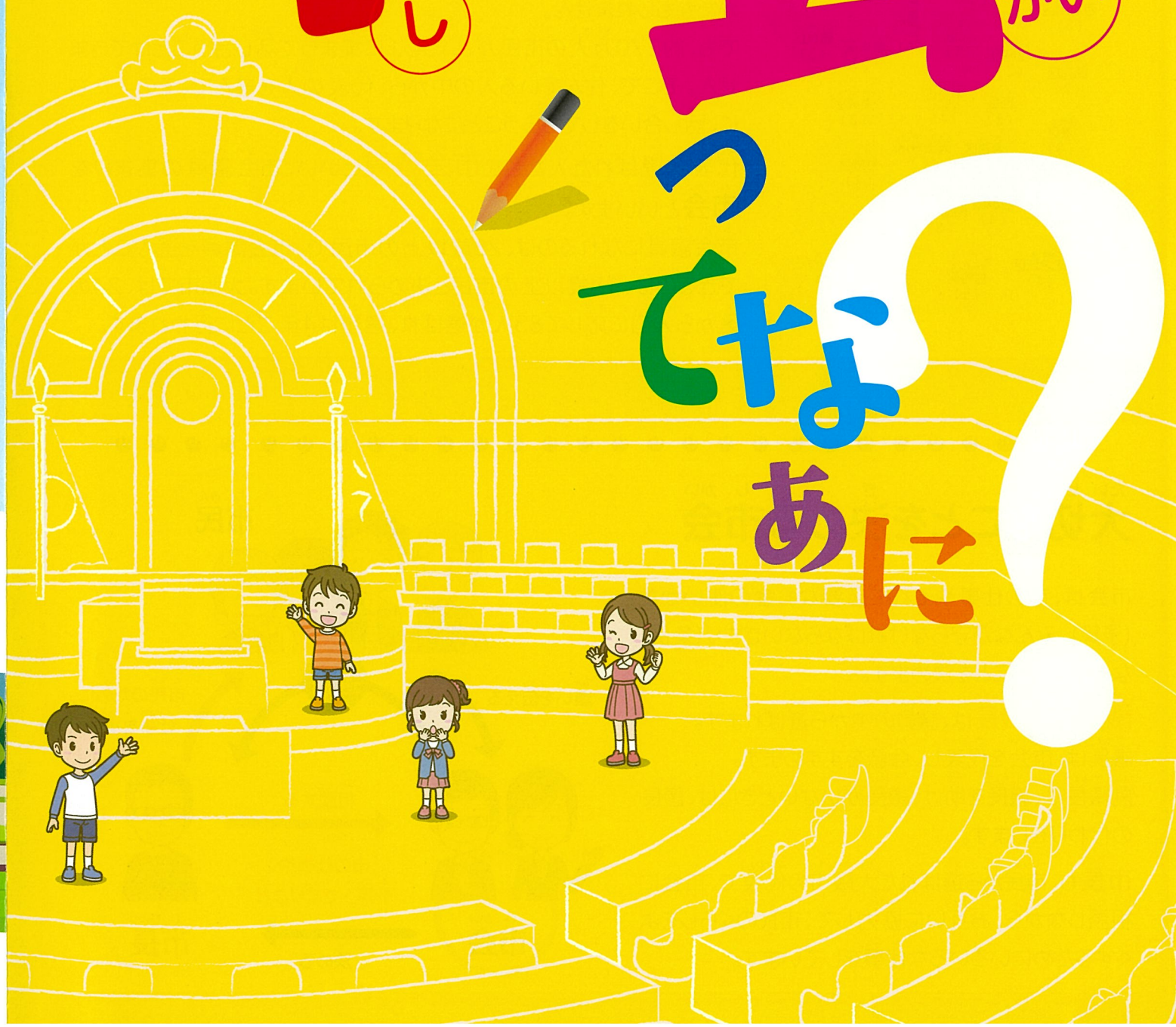


たとえば
みんなの公園ができるまで



市会



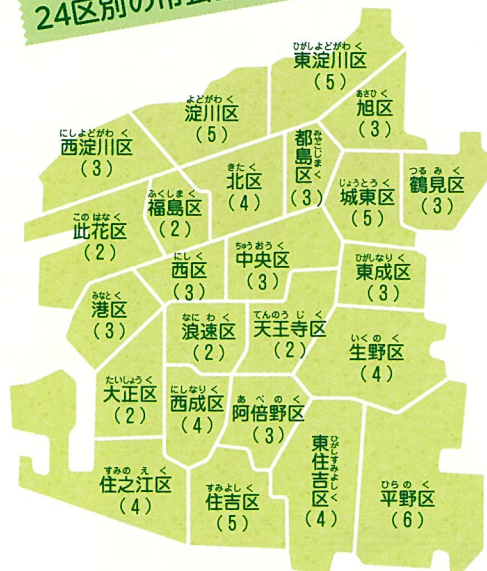
市会って 何をするとところなの？



話し合いは どのようにしているの？



24区別の市会議員の人数



みんなの代表 市会議員

わたしたちの「大阪市」を住みよいまちにするためには、住んでいる人みんなで話し合って、市の仕事やきまりを決めていくのが、一番よいやりかたかもしれません。

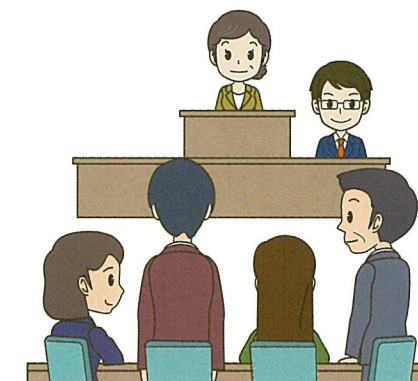
でも、約270万人の市民が、いっしょに集まって話し合うことはできません。そこで、住んでいる人の中から、代表の人を選んで、その人たちに、話し合いをしてもらうことになります。

代表に選ばれた人たちを**市会議員**といい、市会議員の集まりを**市会**といいます。

市会議員になれるのは、25歳以上の市民で、市会議員を選ぶことができるのは、18歳以上の市民と決められています。大阪市内では、24の区から人口に応じて83人が選ばれ、選挙は4年ごとに行われます。

本会議と委員会

市会議員全員が集まって開く会議を**本会議**といいます。本会議は、市の仕事などを最後に決める会議です。しかし、大阪市の仕事はとてたくさんあり、本会議だけではじゅうぶんに話し合いができません。そのため、本会議で決める前に、何人かずつに分かれて、くわしくこまかい点まで話し合うのが**委員会**です。



委員会

議案についてくわしくこまかい点まで話し合います。

本会議

議案に賛成か反対かを多数決で決めます。賛成の人は立ちます。

※議案とは市の仕事・予算・きまりを話し合うための案のことです

大切なことを決める市会

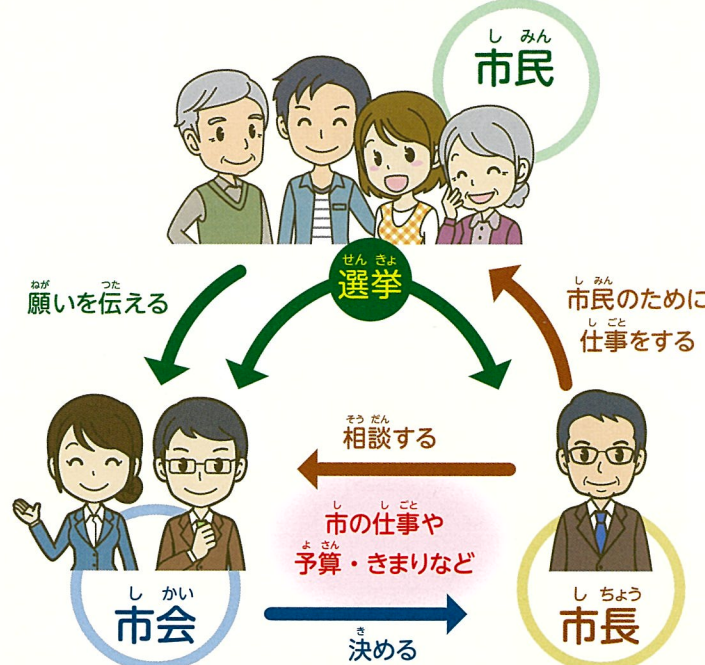
市会は、市の仕事やそれに必要なお金の使いかた(予算)、みんなが守らなければならないきまり(条例)など、大切なことを決めます。

議長と**副議長**は、議員の中から選ばれます。

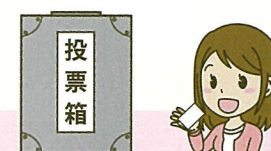
議長は、市会を代表し、会議をすすめます。

副議長は、議長を助け、議長がいないときには、議長の代わりをします。

市長も、市民から選ばれた大阪市の代表で、市会に相談しながら、お互いに協力して、市民のくらしをよくするためにいろいろな仕事をしています。



委員会って何を話し合ってるの？



財政総務委員会
予算・選挙など



教育子ども委員会
学校・保育・子育てなど



民生保健委員会
福祉・健康など



都市経済委員会
観光・スポーツ・商工業など



市政改革委員会
災害対策・消防など



建設港湾委員会
道路・港・公園・水道・ごみなど